

SAIKYO

西京銀行

MINI DISCLOSURE 2013

ミニディスクロージャー誌 第106期(中間期)事業のご報告

一人でも多くのお客様さまに
「さすが西京」の
サービスを。



ときわ公園 / 彫刻「風になるとき」(宇部市)

スペシャル対談

阿部玲子氏と語る

**企業よ、アジアに目を向けよ!
インドで活躍する、
女性土木技師のメッセージ。**

- 02 トップメッセージ
- 03 株主の皆さまへ
- 04 決算ハイライト
- 06 スペシャル対談(阿部玲子氏)
- 09 西京のある街(宇部市)

- 10 お取引先さま紹介
株式会社ローズ
学校法人 流川学園
- 12 地域経済の活性化に
向けた取り組み
- 14 ニュース&トピックス



地域の皆さまの お役に立つ銀行 を目指して

取締役頭取
平岡 英雄



皆さま方には、平素より西京銀行に対し、格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび平成25年9月期における当行の業績や地域貢献に関する取組みなどをまとめましたミニディスクロージャー誌を作成いたしました。ぜひご一読いただき、当行に対するご理解を深めていただければ幸甚に存じます。

さて、わが国の経済は、政府による経済政策や日本銀行の金融政策などを背景に円安や株価の回復が進み、景気回復の兆しが表れています。

当行の主たる経営基盤である山口県・広島県・福岡県においても、住宅関連の需要による個人消費の持ち直しがみられるなど、景気回復への期待が高まっています。

こうした環境の中、当行は、中期経営計画に基づき①お客さま中心主義の徹底、②地域の活性化への貢献、③より多くのお客さまから選ばれ、地域のシェアを高める、以上3つの基本方針をメインテーマに、「さすが西京」といわれる商品・サービスの提供に努めているところですが、特に上半期は、アベノミクス効

果に伴う景気回復局面での地元の資金需要拡大に積極的にお応えするため、地域再生ファンドを設立するなど、円滑な資金供給や地域経済の活性化に向けた取組みをより一層強化いたしました。

また、6次産業化に向けた取組みを応援する「さいきょう農林漁業成長産業化ファンド」を設立したほか、医療・介護分野への金融総合サービスの提供や海外視察アジアセミナーの開催等によるアジア進出のサポートに取組むなど、成長分野への取組みも積極的に進めています。

これからも、地域金融機関としての存在感をさらに高め、地域経済の活性化を通じて、地域の皆さまとの共存共栄を図るとともに、あらゆる場面でお役に立つ銀行を目指し、引き続き努力して参る所存でございます。

今後とも、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年9月

ACT-BANK

お客さまの期待に
確実に応える銀行を目指します。

A	Active BANK	地域を活性化する銀行
C	Communication BANK	お客さまとのコミュニケーションを大切にす銀行
T	Trend BANK	時代のニーズを先取りし創造していく銀行

ACTの意味あいは、銀行としての役割を行動で演じることは勿論、以上3つの言葉を組み合わせて意味あいを深めています。

会社概要 (平成25年9月30日現在)

創業	昭和5年
総資産	10,611億円
預金	9,880億円
貸出金	6,857億円
従業員数	767人
店舗数	64店舗(内9出張所)
資本金	126億9千万円
発行済株式数	93,742千株

株主の皆さまへ

西京銀行グループは総合金融情報サービスを提供します。

西京銀行グループは当行および、グループ会社4社で構成されており、充実したネットワークを利用し、総合金融情報サービスを提供しています。

■ グループ会社の状況

平成25年9月30日現在

名称	所在地	設立	資本金	主要な業務	当行持株比率
きらら債権回収株式会社	山口県周南市	平成16年 2月13日	500百万円	債権管理回収業務	100%
株式会社西京システムサービス	山口県周南市	昭和56年 2月20日	50百万円	情報処理受託管理業務	80.9%
株式会社エス・ケイ・ベンチャーズ	山口県周南市	平成12年 8月 1日	100百万円	ベンチャーキャピタル業務	50%
西京カード株式会社(※)	山口県周南市	平成 6年 4月12日	60百万円	貸金業務	20%

(※)持分法適用関連会社



役員

(平成25年10月1日現在)

取締役頭取 (代表取締役)	ひらおか 英雄 平岡 英雄	取締役	まつおか 健 松岡 健	監査役	かねこ 正憲 金子 正憲	執行役員	たけうち 義一 竹内 義一
専務取締役 (代表取締役)	かねまる 眞明 金丸 眞明	取締役	なむら こういちろう 奈村 幸一郎	監査役 (非常勤)	わたや しげじ 綿屋 滋	執行役員	うえの 慎二 上野 慎二
常務取締役 (代表取締役)	すぎのぶ 光信 杉野 光信	取締役	やまおか やすゆき 山岡 靖幸	監査役 (非常勤)	いけ たか 池高 聖	執行役員	はたな たに つよし 畑谷 剛
取締役	やまもと ひでお 山本 秀雄	取締役 (非常勤)	たきもと とよみ 滝本 豊水	監査役 (非常勤)	ますだ 攻 増田 攻		

■ 株式の状況 (平成25年9月30日現在)

	普通株式	第一種優先株式
発行可能株式総数	297,000千株	3,000千株
発行済み株式総数	91,462千株	2,280千株
うち自己株式	164,661株	-
株主数	5,864名	37名

■ 株式事務のご案内 (平成25年9月30日現在)

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	毎決算期の翌日から3ヶ月以内に開催いたします。
配当金受領株主確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日(取締役会の決議により)
基準日	定時株主総会 3月31日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。
公告の方法	電子公告 やむを得ない事由により電子公告できない場合は、日本経済新聞に掲載することにより行います。
株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒103-8670 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付先・お問合せ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 フリーダイヤル 0120-288-324 URL http://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/
同 取次所	みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほ証券株式会社 本店および全国各支店および営業所

■ 大株主 [上位10社] (平成25年9月30日現在)

株主氏名	普通株式	
	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社みずほ銀行	4,535	4.96
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託04)	3,459	3.78
西京銀行行員持株会	3,221	3.52
Jトラスト株式会社	2,872	3.14
富士通株式会社	1,636	1.79
明治安田生命保険相互会社	1,300	1.42
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,159	1.26
日本国土開発株式会社	1,131	1.23
株式会社損害保険ジャパン	1,125	1.23
三井住友海上火災保険株式会社	929	1.01

(注)1.持株数は千株未満を切捨てて表示しております。
2.持株比率は、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。
3.持株比率は、自己株式を除いて表示しております。

2013年度(中間) 決算ハイライト

損益の状況(単体)

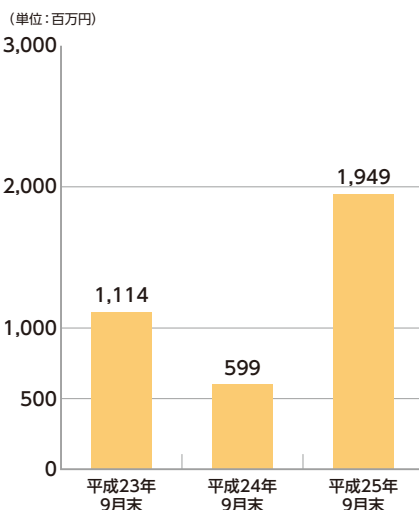
平成25年度第2四半期における地元経済は、設備投資や個人消費が底堅く推移している中、一部に持ち直しの動きがみられるほか、公共投資・輸出も前年を上回り、景気回復の兆しをみせております。先行きについては、輸出や国内需要および生産における改善の動きが、設備投資や雇用・所得情勢、個人消費へ波及していく状況と、こうした循環の下における企業の価格設定行動等について、注目していく必要があります。

こうした中、当事業年度は中期経営計画2年目を迎え、各施策へ積極的に取り組んだ結果、預貸金の順調な増加により、経常収益は前年同期比12億56百万円増加して127億2百万円、経常利益は前年同期比18億53百万円増加して29億7百万円の増収増益となりました。また、第2四半期純利益は前年同期比13億49百万円増加し、19億49百万円となり過去最高益を更新しました。

	(単位:百万円)		平成24年 9月期
	平成25年 9月期	前年 同期比	
経常収益	12,702	1,256	11,445
うち資金利益	8,243	383	7,859
うち役務取引等利益	△434	136	△571
コア業務粗利益	7,644	434	7,210
△経費	5,373	8	5,365
コア業務純益	2,270	425	1,844
債券関係損益	158	△635	793
実質業務純益	2,428	△209	2,637
うち株式等関係損益	736	2,144	△1,408
うち△与信費用	160	134	26
経常利益	2,907	1,853	1,054
中間純利益	1,949	1,349	599

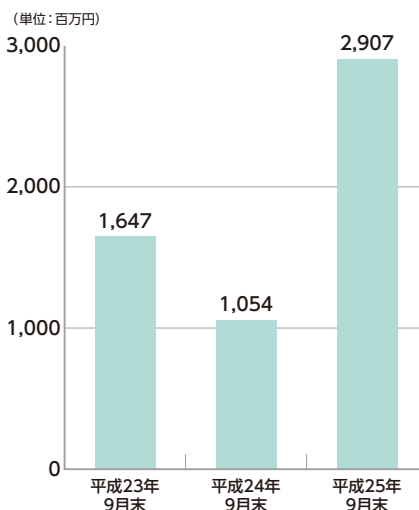
(注) 1.[コア]とは、債券関係損益、一般貸倒引当金繰入額を除く損益
2.[与信費用]とは、不良債権処理額に一般貸倒引当金繰入額を加えた金額

中間純利益の推移



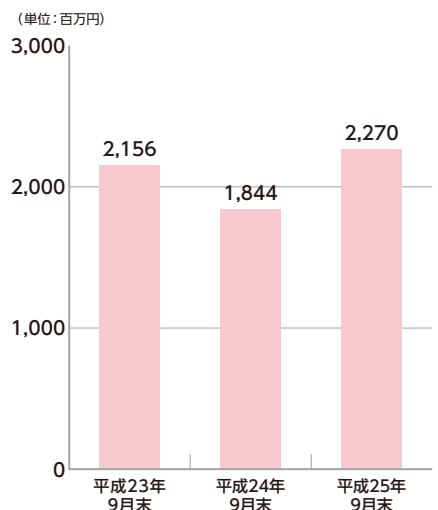
中間純利益は、前年同期比13億円増加し、19億円になりました。

経常利益の推移



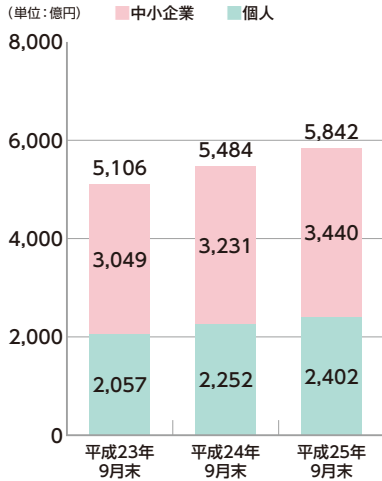
株式等関係損益が改善し、経常利益は前年同期比18億円増加しました。

コア業務純益の推移



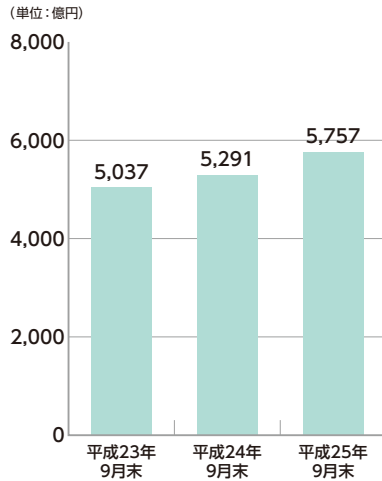
資金利益の増加に伴い、コア業務純益は前年同期比4億円増加しました。

中小企業・個人向け貸出の推移



中小企業・個人のお客さまへの貸出は、前年同期比357億円増加し、5,842億円となりました。

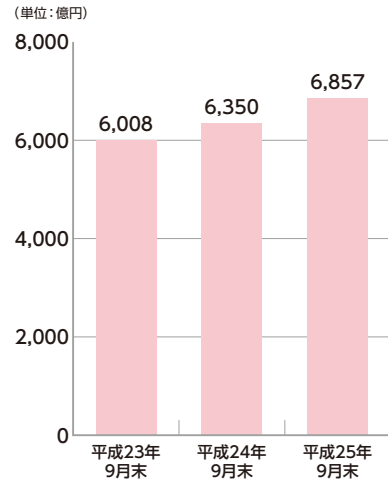
※ 地元貸出金残高の推移



資金の地域内循環を進めた結果、地元の貸出金残高は5,757億円となり、前年同期比466億円増加し、総貸出金の83.9%を占めています。

※地元(山口県、広島県、福岡県)

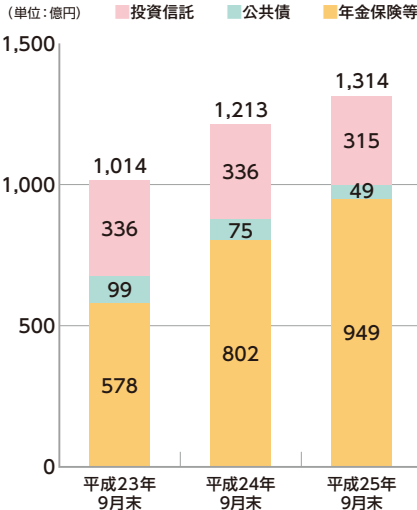
貸出金残高の推移



貸出金は、地元の中小企業・個人のお客さまへの貸出に積極的に取り組み、前年同期比507億円増加し、6,857億円となりました。

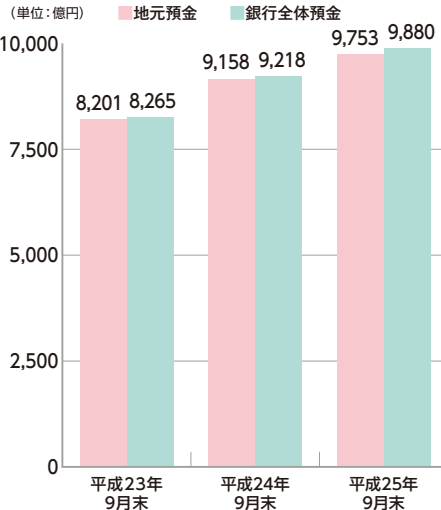
営業の状況

預り資産残高の推移



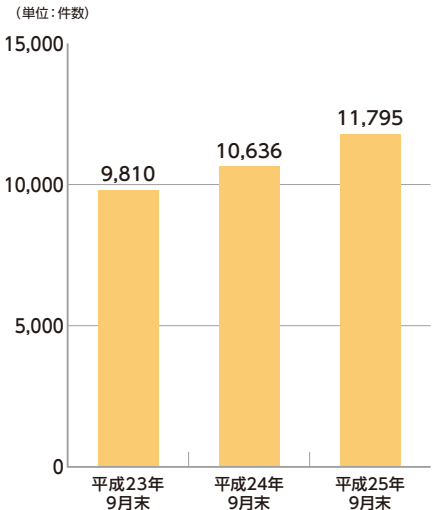
全13ヶ所のマネープラザを拠点に地域のお客さまの資産運用ニーズにお応えし、預り資産残高は、前年同期比100億円増加しました。

預金残高の推移

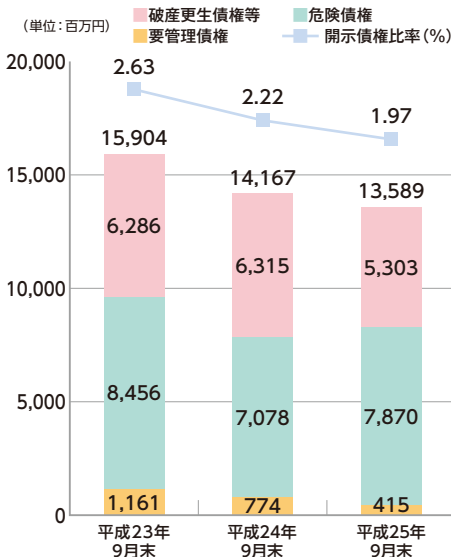


「復興支援定期預金」や「貯蓄預金ジャンボ利!」等がご好評をいただき、残高は前年同期比661億円増加しました。

事業性貸出件数の推移

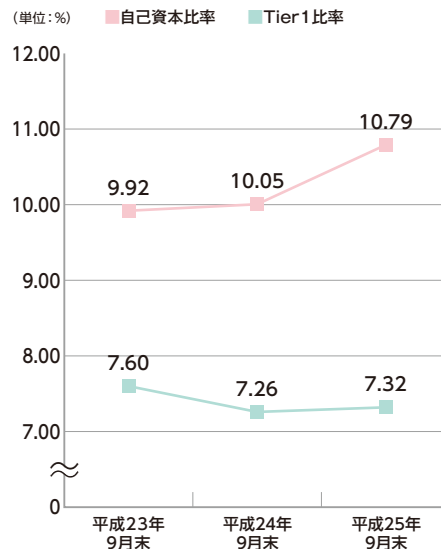


中小企業のお客さまを中心に、お客さまのニーズに合わせた幅広いサービスを展開しており、事業性貸出件数は前年同期比1,159件増加の11,795件となりました。



0.25ポイント低下し、1.97%となりました。コンサルティング機能の発揮に努めるとともに、不良債権の処理を進めたことにより、金融再生法開示債権比率は、前年同期比

不良債権の状況



単体自己資本比率(国内基準)は、前年同期比0.74ポイント増加し、10.79%となりました。Tier1比率も、前年同期比0.06ポイント増加し、7.32%となりました。

自己資本比率の状況(単体)

スペシャル

対談

企業よ、アジアに目を向けよ！ インドで活躍する、女性土木技師のメッセージ。

今回のゲストは、インドの地下鉄工事プロジェクトで監督者として活躍された、下松市出身の阿部玲子さん。山口大学工学部で、経済成長著しいインドと日本企業、女性の社会進出について、語っていただきました。

驚きの連続！

“OKY”の国・インド

平岡 ようこそお越しいただきました。阿部さんはインドのバンガロール地下鉄工事の巨大プロジェクトで、品質管理の総責任者を務められました。まずは、インドでプロジェクトに関わることになった経緯から伺います。

阿部 初めてインドに行ったのは1993年でした。当時は夜に街灯が灯されていないなどひどい状況で、「ここでは絶対仕事はしたくない」と誓ったことを思い出します。ところが意に反して、2007年からデリー、2010年からはバンガロールで仕事をすることになりました。勤務地としては一番長い国になりましたね。

インドでは「インドの水を飲んだ者は、必ずインドに帰ってくる」と言われていますが、私はインドの水を大量に飲んでしまったようです(笑)

平岡 日本とは全く文化が異なる環境で、品質管理のトップとして外国人の部下たちを指導し、監督するということになると、さまざまな苦労があったかと思います。

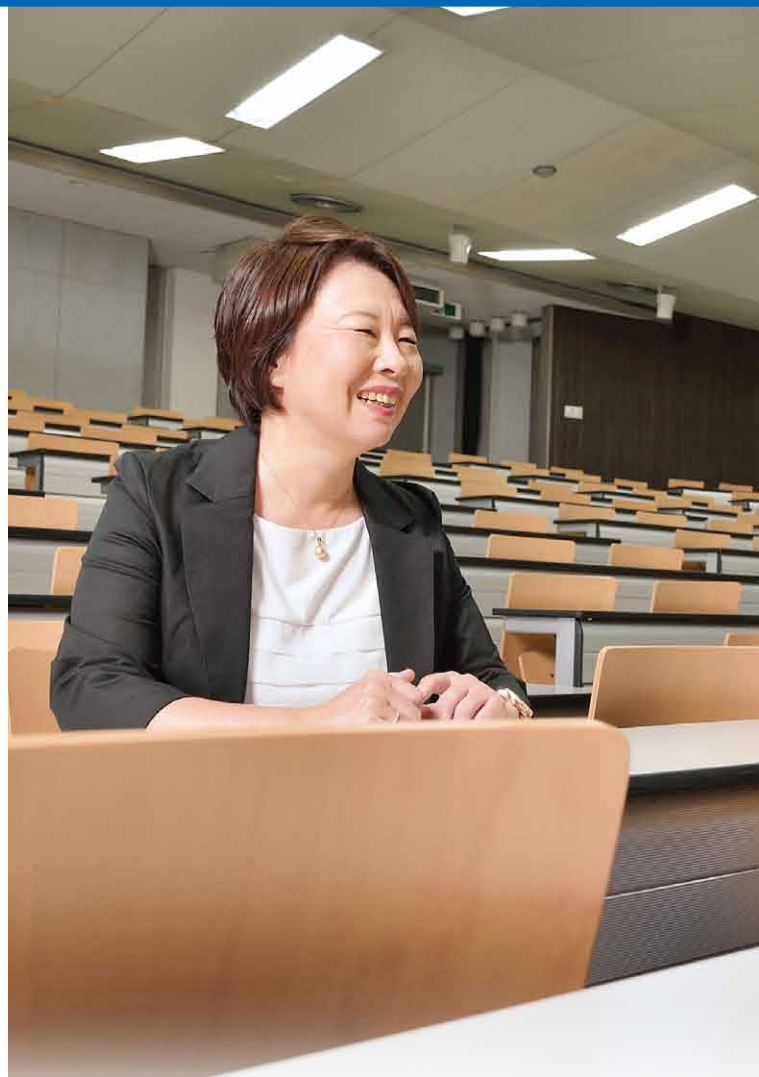
阿部 エピソードは数えきれないほどあります。まずイン



西京銀行 取締役頭取

平岡 英雄

阿部 玲子氏
土木技師



プロフィール

阿部 玲子 あべ れいこ 土木技師

1963年8月生まれ。下松市出身。山口大学工学部を卒業。神戸大学大学院及びノルウェー工科大学大学院を修了。1989年に鴻池組入社。2004年、パシフィックコンサルタンツインターナショナルに転職。2008年、事業譲渡によりオリエンタルコンサルタンツに転籍。現在、同社 軌道交通事業部部長。インドでの活躍が評価され、「日経WOMAN」主催の「ウーマン・オブ・ザ・イヤー2013」リーダー部門を受賞。

「現場への思い」が道を拓いた

と思います。日本の企業は、何事も自分たちのコントロール下に置こうとしますが、相手の考えや習慣に合わせることも大切だと思います。最低ラインは守ってもらわなければ、彼らのやり方も取り入れるという姿勢も必要です。

平岡 阿部さんは山口大学工学部のご出身ですが、現在は再度山口大学の博士課程で学んでいらっしゃいますね。

阿部 はい。以前から、日本が得意としている安全・環境管理や品質管理を発展途上国に導入するために、もっと研究したいという思いがあり、博士課程を希望しました。

インドでは多くの大型プロジェクトが計画・実施されており、日本からの技術導入だけでなく管理手法の指導も求められています。博士課程が修了したら、日本最大の円借款案件となる、高速貨物鉄道の建設プロジェクトに携わる予定です。

平岡 土木技師として世界で活躍する阿部さんですが、自然体で働いていらっしゃる印象を受けます。社会人になる前から、海外での仕事を希望されていたのですか？

ド人は時間を守らないことが多い。彼らにとって、2分は10〜15分、5分は30分〜1時間、「明日来る」と言った場合は、絶対に来ない」といった感覚です。

メトロプロジェクトは土木建築工事だけでなく、軌道・信号・車両・設備などのさまざまな職種が混在し、バンガロールメトロでは48社が受注して、プロジェクトを実施しました。私は品質管理の立場から監査しながら、全ての受注企業を回らなければなりません。予定がずれると大変な時間のロスになるため、日々スケジュールとの戦いですが、監査期日に企業を訪れると、必要な書類が用意されていないことがしばしばです。

彼らは大体怒られてから動くというスタンスがあり、その場その場をしのごうとするんですね。ゆえに、スケジュール通りに物事が進まないのがインドです。

平岡 日本では普通あり得ない話ですね(笑)

阿部 ある時も企業を訪れると、提出用の書類が全く用意

されていませんでした。「30分待ってくれ」ということで待っていたのですが、彼らが持ってきたのは書類ではなくアイスクリームでした。怒っている私をなだめようと思いついたのがアイスクリームだったようです。

また、私が現場監査に行くと、ガードマンが笛を吹いて「マダムが来た」と周りの作業員に知らせるんです。安全上、作業員にはヘルメットの着用を義務付けていますが、彼らは私に気付いてはじめてヘルメットを探し回ります。中にはヘルメットが見つからず、ビニールシートの下に隠れる作業員までいましたね(笑)

平岡 インドに赴任した日本人の間では「OKKY」という合言葉があるようですね。インドで直面する現実と日本の本社との間で板挟みになっている人間の心の叫びが、「OKKY」(おまえ来てやってみろ)であると。ただ、「こういった現実を受け入れなければ仕事はやっていけないのでしょつね。

阿部 日本人の考え方で全てをコントロールするのは難しい



※バンガロール…インド南部に位置するインド第3の人口を持つ都市。IT産業が盛んで「インドのシリコンバレー」と呼ばれている



阿部 いえ。もともと土木業界は男性中心の世界で、私が最初ゼネコンに入社した当時は、女性の活躍できる現場がありませんでした。日本では、女性が山に入ると山が崩れるといわれていて、私はトンネル現場に入ることができませんでした。

現場に出られないハンディを抱えてこのままではいけない。何か自分だけの武器が必要だと追い詰められました。そして「英語を武器にいつかトンネルプロジェクトを担当したい」という想いから留学を決意し、男女平等が徹底しているノルウェーへの留学が実現しました。

そのときそのときで頑張らざるを得ない状況でしたが、現場への想いを持ち続けたことが、今につながっているのだと思います。最近、海外で仕事する人を、特別な世界の人と思っている学生さんが多いのは少し寂しいですね。

平岡 昔の土木業界は今よりもずっと男性社会だったのでしょね。現在でも女性が社会で働くには、まだまだ構造上不利な面が多いと想像しますが。

阿部 男性でもそうですが、経歴を積まない限り、海外プロジェクトでは通用しません。ですから、経歴の重要性を考えた場合、会社は、何%は女性を採用する。何%は女性を管理職にする。という具体的な導入部分としての枠組みを設けることが必要ではないかと思っています。

当然、女性にも相応の覚悟と認識が求められます。競争の

結果ではなく、枠組みに守られた地位であることは、負担になることも多いでしょう。しかしそのような負担を抱えてでも経験を積むことができれば、将来的な可能性が広がります。

求む！日本の技術とノウハウ

平岡 インドの経済発展は著しく、インド市場は日本にとって魅力的だと思います。日本企業のインド進出の現状については、どのように感じていますか？

阿部 インドでは、貨物専用鉄道、都市高速道路、新幹線など交通インフラの整備プロジェクトが目白押しです。バンガロールメトロでも二期工事が予定されており、また各地で新規のメトロプロジェクトが計画されています。日本の中小企業においては、インフラ整備に必要な技術・ノウハウを豊富に持っていることが多く、うまくマッチングできれば、Winner-Winnerの関係が築けるはずです。

しかし、現状でいえば、バンガロールメトロ（二期工事）は、総工費約3,600億円、円借款約500億円という巨大プロジェクトですが、参入している日本企業は二、三社程度で、まだまだ日本企業の参画は少ないです。日本企業はチャンス逃している印象を受けますね。

平岡 なるほど。海外進出にあたっては、企業がもっと情報を

得ることが大切ですね。これはインドに限らずアジア進出全般にいえることだと思います。

当行ではアジアデスクという部署を設置し、お取引先様に向けて海外セミナーを開催したり、現地視察などを行っています。当行から情報を発信させていただき、企業間での交流できる場を設けています。企業がお互い情報交換をする中で、新たなアイデアやパートナーシップが生まれてくると考えています。

阿部 さまざまな企業を知っている銀行さんには、そのようなパートナー間の仲介をしていただきたいですね。よく「うちは英語がネックだから海外進出は難しい」とおっしゃる企業もいますが、商社やコンサル会社などと組むのも一つの方法です。また数社の技術を統合して、より魅力ある企業集団としてアピールすることも必要です。全てを一つの会社でまかなうのはなかなか難しいでしょうから。

情報発信基地として、また企業間のコーディネーターとしての西京銀行さんの手腕に期待しています。

平岡 ありがとうございます。最後になりますが、阿部さんは下松市のご出身ですね。海外勤務が多いとは思いますが、山口県に対してどのような想いをお持ちですか？

阿部 山口県はふるさとですし、やはり強い想いがあります。宇部興産、日立製作所など名だたる企業が進出しているのは県として大きな強みだと思います。ただアピール力が足りない印象もありますね。インド人並みにドンドン前に出てく Давайтеい(笑)。

以前、台湾新幹線で使用される車両が、山口県から台湾の港に到着しました。そのときエンジニアの方々の中から山口弁が聞こえ懐かしく、同じ山口県人が関わっている事実をうれしく感じたことを覚えています。インド新幹線プロジェクトが実現する時は、ふるさと下松市で製造された新幹線をインドの港で迎えることができれば最高ですね。

平岡 今日はお忙しい中、ありがとうございます。



宇部市とともに

歴史を紡ぎ、歩んできた

宇部支店。

宇部市は工業の街として
発展してきました。

宇部支店の前身は、

昭和19年この街に開設された

山口無尽会社宇部支店。

西京銀行の数ある支店の中でも

古い歴史を持つ店舗です。

古き良き伝統を守りながら、

さらに地域に愛される存在へ。

山口無尽会社、山口相互銀行の時代を経て、
昭和32年、現在の地に店舗を構えた宇部支店。
50年余りの間、地域の皆さまにご愛顧いただい
てきました。外観のたまたまは、昭和の古き良
き時代を思い起こさせてくれます。

西京銀行の良き伝統を守りながら、新しい時
代を切り拓く。そんな気概を持って、これからも
地域の皆さまのお役に立つサービスを提供させ
ていただきます。



西京銀行 宇部支店

宇部市中央町1丁目5番14号
営業時間／平日9:00～15:00



村井 圭太郎 宇部支店長

ちよつとだけ、歴史を感じる店舗です。“親しみやすい店舗”をモットーに、支店行員一同笑顔でお待ちしております。是非ともお立ち寄りください。

炭鉱都市から

「緑と花と

彫刻のまち」へ。

炭鉱開発によって急速に発展した宇部市は、大正時代、全国的にも数少ない市への移行を果たしました。現在は「緑化運動」「花いっぱい運動」「宇部を彫刻で飾る運動」という、市民運動によって、自然と文化を愛する独自の風土を育んでいます。



ときわ公園

ペリカンなどの動物たち、四季折々の花と緑、そして約90点もの野外彫刻。常盤湖を中心に、自然と芸術が調和した美しい景観が広がります。

ときわミュージアム (緑と花と彫刻の博物館)

2年に1度、彫刻野外展示場(ときわ公園内)では、国際的な野外彫刻展「UBEビエンナーレ」が開催されます。



宗隣寺庭園(龍心庭)

国の名勝に指定されている県内最古の庭園。築山と池を組み合わせた庭は「龍心庭」と呼ばれ、新緑、紅葉、桜と季節ごとの風情を楽しめます。

街の中の彫刻

野外だけでも約180点の彫刻が宇部の街並みを彩っています。「UBEビエンナーレ」で高い評価を受けた彫刻も市内のあらゆる場所に設置されます。



宇部市渡辺翁記念会館

1937年、宇部市発展に大きく寄与した渡辺祐策の功績を記念して建設。国の重要文化財であり、「近代化産業遺産」にも認定されている公会堂。





「Oh!巴里祭 2013 Autumn」の様子。
中央にセッティングされた巨大なエッ
フェル塔が目を引き、華やかな会場

「ファッション・健康・介護」

進化するトータルビジネス企業

株式会社ローズ様

女性ファッション事業からスタートした株式会社ローズ。現在、婦人服ブランドの「ラヴィアンローズ」「ロゼ」や、メンズ・レディース・キッズを扱う「コムサ・イブム」などの店舗を、フジグラン宇部、おのだサンパークをはじめとする県内大型ショッピングセンターに出店しています。

株式会社ローズを語る上で欠かせないのが、毎年春と秋の2回開催している「Oh!巴里祭」。ANAクラウンプラザホテル(宇部市)の1フロアを全て借り切った広大な会場スペースでレディースファッションの大祭事を開催しています。1社が開催するファッションの祭事イベントとしては県内最大規模といわれており、毎回約1,000名もの来場者でにぎわっています。

ファッション事業に続いて発足したのが健康部門。全国的な女性専門フィットネスクラブ「カーブス」を県内に2店舗構えています。

2013年からはクリーンフリーイト事業部を開発。介護・医療関連機器事業という新しい分野に参入しました。5月に販売を開始したが、介護の負担を大幅に軽減できる自動排泄処理装置「ダイアレット」。介護する人が排泄物に触れることなく作業でき、おむつ交換などの手間が一切なく、ベッドに寝たままで自動吸引・洗浄・乾燥できるという画期的な介護機器製品です。株式会社ローズは「ダイアレット」の山口県の販売総代理店になっています。

「最も強い者、最も賢い者が生き残ります。」

延びるのは
ではない。
唯一生き残
るのは、変化
できる者であ
る「ダーウィン

が言ったとされるこの言葉

が私は好きです。人々のニーズ、人口の増減などを観察し、時代の流れに沿った事業展開を私たちは心がけています」と語る徳原社長。

「ファッション・健康・介護」という人生と密接に関わる領域でトータルビジネスを実践する株式会社ローズ。柔軟性をもち、時代が求めるニーズを追い求める社風が根づいています。



介護の負担を大幅に軽減する
介護機器商品「ダイアレット」。
1台のレンタル料金(1ヶ月)は3,000円～

「これからの時代は、目に見えないものの価値、知的財産」に目を向けることが重要になっていきます。「ダイアレット」も知的価値を持った商品の一つです。西京銀行さんはさまざまな事業を手掛けていますし、私たちの可能性を広げてくれる頼もしいパートナーですね。現在、あらゆる形で「ダイアレット」を販売してまいりますし、お互いが成長できるような協力関係を、これからも続けていければと思います。」

「最も強い者、最も賢い者が生き残ります。」



～SAIKYO担当者から～

「美と健康」を追求した県内アパレル業界屈指の会社です。徳原社長のアグレッシブな行動力にはいつも驚かされます。お客様の心をつかむ地域のリーディングカンパニーとして、当行も一緒に成長の一翼のお手伝いをさせていただきます。



宇部支店
長安 剛史

サポート事例

「経営力強化」のサポート

西京銀行 経営革新支援チーム

①研修受入
中小企業診断士の指導のもと、
コンサルティングを実施

②経営診断報告
コンサルティング結果に基づき、
経営診断を報告

③提案に基づく実行支援
経営診断報告に基づき実行を支援

山口県中小企業診断協会

株式会社ローズ様

profile



株式会社ローズ

所在地：宇部市中央町1丁目7-26

代表者：徳原幹男

設立：昭和42年11月

従業員数：80名

事業内容：婦人服、宝飾他の小売業、カーブス、介護・医療関連機器事業

西京銀行は地元で頑張る企業さまを応援しています。

老舗企業の皆さま、新事業に挑戦する皆さま… 山口県では魅力ある企業さまが活躍されています。そんなキラリと光る、当行のお取引先さまをご紹介します。

学校法人
流川学園

原中央幼稚園様

地域密着型の幼稚園が行う 安全で安心して通える環境づくり



送迎バスの位置確認ができる携帯電話システムの画面。保護者の方からも好評のサービスです

原中央幼稚園が開園する以前、宇部市の原校区には幼稚園がなく、子どもたちは校区外の幼稚園まで通わなければなりません。子どもたちが通う幼稚園は地元「子どもたちが通う幼稚園は地元にあった方がよい」と考えていた先代の理事長は、近隣住民の「幼稚園を作って欲しい」という要望にも応える形で、昭和55年4月、現在の場所に原中央幼稚園を開園しました。今回取材に応じていただいたのは現在の理事長の岩村誠さんです。

「開園当初は住民の皆さんに喜ばれたようです。ただ子どもが多い時代ではありませんでしたが、いざ創業となると大変でした。年長のお子様が入園するというのは少ないですし、当時の定員90名を満たすのは苦労したようです」

現在の定員は年少組・年中組・年長組を合わせて全180名。今や子どもたちの元気な声が飛び交う地域密着型の幼稚園になりました。

保育時間は8時半から15時まで。長期休暇もありますが、夏休みは自由参加という形で水・金曜を登園日としています。「基本的には、夜や休日のご家庭で過ごしていただくという方針で、保護者の皆様にはご理解をいただいています。もちろん、お迎えが遅くなる方もいらっしゃいますので、その都度、柔軟に対応をさせていただきます」と話す岩村理事長。

子どもを安全に幼稚園へ送りたいという保護者の思いに応えるため、きめ細かいサービスを行っています。その一つが、携帯電話による情報

通知サービス。台風や不審者などの情報を知らせる緊急メールの送信や、送迎バスが今どこまで来ているかが一目で分かるシステムを導入しています。携帯電話に情報を知らせるシステムは、近年では小学校などでも実施されており、保護者にとっては安心できるサービスです。送迎の負担をできるだけ軽減し、子どもにとって安全な環境を作りたいという原中央幼稚園の配慮が感じられます。

最後に、岩村理事長に当行の印象について伺いました。「西京銀行さんとは創業時からのお付き合いです。創業という、ある意味一番苦しい時期をサポートしてくれましたし、今もいざという時に頼りになる存在ですね。園児にとって必要な施設やサービスを導入する時は、当然資金が必要になります。いろいろと相談に乗ってくれますし、対応も迅速なので助かっています。幼稚園の行事に協力してもらうこともありますよ」



黒石小学校(宇部市)のグラウンドを借りて開催する運動会。毎年子どもたちの活躍が楽しみです



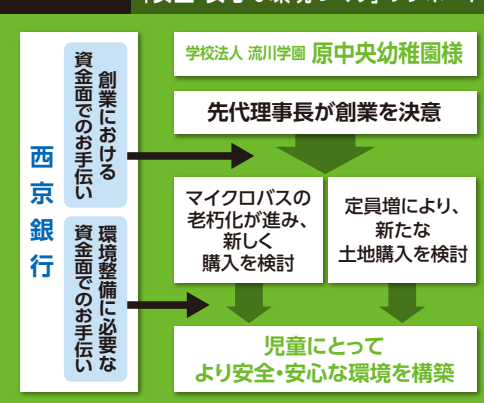
～SAIKYO担当者から～

岩村理事長の地域密着型の取り組みが、多くの方々に支持され、今日の原中央幼稚園が地元にとって大きな存在になっていると感じています。今後さらなる発展のために、当行も一緒に歩んでまいります。



厚南支店
山縣 亨輔

サポート事例 「安全・安心な環境づくり」のサポート



profile



学校法人 流川学園 原中央幼稚園
所在地：宇部市大字妻崎開作1119-2
代表者：岩村 誠
設立：昭和54年8月
従業員数：16名(うち先生11名)
事業内容：幼稚園事業

地域経済の活性化に向けた取り組み

西京銀行では、地域密着型金融推進計画に基づき、
地元企業・地域の皆さまをサポートするさまざまな取り組みを行っています。

創業支援・新事業への取り組み

◎ さいきょうS1グランプリ2013 ～出でよ! 変革の志士たち!!～

ソーシャルビジネスの手法によって、起業や経営革新に取り組まれている事業者さまとの協働、応援を通じて地域を活性化するために、「さいきょうS1グランプリ2013」を開催。ご応募いただいたプランの実現に向けて、専門家との連携による集合研修や個別相談等を実施し、全力でサポートしてまいりました。

1次、2次選考を通過した以下の10団体さまがファイナリストに選ばれ、平成25年11月17日(日)、白熱のファイナルプレゼンテーションが繰り広げられました。約半年間にわたる活動の末、遂にグランプリが決定しました!



【さいきょうS1グランプリ2013 ファイナリスト一覧】

活動拠点	エントリー名
福岡市	バイオマス事業化協議会
下関市	株式会社 小澤 (Cheer Bread事業)
山口市	特定非営利活動法人 支えてネットワーク
光市	特定非営利活動法人 虹のかけ橋
周南市	Satoyama Landscape
北九州市	カタログ△(サンカッター)
周防大島町	ジブンノオト
光市	PathGate Village
防府市	やまぐちおいしいプロジェクト実行委員会
下関市	下関酒造 株式会社

(順不同)



バイオマス事業化協議会 さま

【事業概要】

竹や間伐材等のバイオマス資源を容器として有効活用し、循環型社会の構築を目指す

グランプリ獲得時のコメント



ファイナルプレゼンテーションの会場にて

「今回、当イベントに参加させていただき、自分たちの事業プランを明確に描くことができました。西京銀行様にフォロー、アドバイスいただけて本当に感謝しております」

外部専門家との連携によるコンサルティング機能強化

◎ 地域プラットフォームの設立

中小企業、小規模事業者の経営課題を解決する「中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業(専門家派遣事業)」に積極的に取り組むために、“さいきょう「元気」中小企業支援プラットフォーム”を設立。

地域の専門家と連携を図り、中小企業者さまへの専門家派遣などをはじめとする幅広い経営コンサルティングサービスを提供しています。

◎ 事業承継コンサルティング

地域力活用市場獲得等支援事業(新商品・新サービス開発支援事業)補助金採択事業として、株式会社西京総研(社長:松森洋隆)とタイアップした『さいきょう元気中小企業支援事業～事業承継総合サポートプログラム～』事業承継セミナーを開催。

“さいきょう「元気」中小企業支援プラットフォーム”の構成機関を中心とした、弁護士・税理士などの専門家と連携して、少人数制ワークショップ形式によるセミナーを開催しています。また、無料個別相談会「ワンストップ相談窓口」等により、中小企業さまの事業承継における法務や税務面など、様々な課題解決に向けて総合的なサポートをいたします。

成長分野への取り組み

◎ アジア進出サポート

「さいきょうアジアセミナー」& 「海外ビジネス視察」を開催

事業のアジア展開と6次産業化のコラボ企画として、アジア市場を視野に入れた地域商材のブランド化や6次産業化に関する“アジア&アグリセミナー”を開催いたしました。この他、海外ビジネス視察として、インドネシアの実情調査を行いました。



第6回セミナーと同時開催した展示会の様子

◎ 経営力強化セミナー

新ビジネス・新分野への取り組みや連携により経営力を強化し、地域の活性化に取り組む事業者さまを応援するため、『さいきょう経営力強化セミナー』を開催しています。

第5回は“ファンド資金を活用した6次産業化”、第6回は“地域包括ケア体制”を見据えた今後の医療・介護経営”をテーマに講師を迎え、各分野における取組事例や業界動向などについてご解説いただきました。

交流・定住人口の増加促進策への取り組み

◎ 若旅 in やまぐち

全国の大学生を対象に、山口県魅力発見ツアー「若旅inやまぐち～オンリーワン企業訪問と観光魅力発見の旅～」を開催。

魅力ある地元企業の認知度を高めるとともに、山口県内の豊富な観光資源を生かした観光情報の発信によって、将来的な山口県における観光市場の拡大及び、交流・定住人口の増加に繋げることを目的としています。

県内外24名の大学生にご参加いただきました。



◎ 『NPO法人 ACT SAIKYO』 ～山口県をバドミントン王国に!!～

『NPO法人 ACT SAIKYO』は日本リーグ2部所属、山口県内唯一の女子バドミントン実業団チームです。選手は西京銀行の行員として勤務し、全員が県外出身者です。

「山口県をバドミントン王国に!!」を合言葉に、大会参加やバドミントン教室などを積極的に行い、競技の普及促進、競技力の向上に努めることで、将来的に県外からのバドミントン留学生の増加、その後の就業による定住人口の増加に繋がることを期待しています。



NEWS & TOPICS

西京銀行では、皆さまのお役に立つ銀行を目指してさまざまな取り組みを行っています。
その取り組み内容についてご紹介いたします。



徳山東地区に新たな拠点誕生!

平成26年5月頃、ブランчинブランチ形式[※]で営業してきました「周南支店」を新設移転することいたしました。

国道2号線および山陽自動車道徳山東ICに近接するなど、交通の便も良く、ご利用しやすい店舗となります。

広々とした駐車スペース、ゆったりとした個別相談ブースを設けるなど、利便性向上を図り、質の高いサービスをより多くのお客さまにご提供させていただきます。

周南支店を中核拠点とした「櫛ヶ浜支店」、「桜木支店」の新たな店舗ネットワークにより、存在感を一層高め、「地域ナンバーワン」を目指します。

[※]ブランчинブランチ形式：複数の店舗を一つの店舗内で営業する形態



新商品のご案内

「チームやまぐち」応援定期預金

西京銀行は、山口県のスポーツ振興・発展に貢献します！

平成25年10月1日(火)より、「チームやまぐち」応援定期預金」の取扱を開始いたしました。

適用金利 **年0.4%** (税引前)

- 金利は税引前のものです。国税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%の税金がかかります。
- 適用金利は初回満期日までとし、自動継続後以降は満期日における、お預入れ金額に応じた1年ものスーパー定期の店頭表示利率を適用します。

ご利用いただけるお客さま	新規にお預入れをされる個人のお客さま
お取扱期間	平成25年10月1日(火)～平成26年3月31日(月)
預入期間	1年(自動継続)
預入金額	10万円以上 1,000万円以下(単位:1円)

「チームやまぐち」とは、山口県代表の国体選手(含候補選手)及び監督・コーチ等のスタッフのことです。山口国体で高まった競技水準を維持・向上させ、全国や世界で活躍する選手を継続的に育成するために、競技力の基盤を支える少年の強化や地域の特色を生かした競技スポーツの充実に向けて「チームやまぐち応援事業」が行われています。



当行では、スポーツ振興・発展に向けた取組強化の一環で、山口県体育協会が展開する『チームやまぐち応援事業』の主旨に賛同し、「チームやまぐち」の応援パートナーとしてその活動を全面的に応援いたします。

新型年金定期預金

年金の受取口座は西京銀行がお得です！

平成25年10月1日(火)より、年金受給層さま向けのサービス向上を目的に、『新型年金定期預金』の取扱を開始いたしました。

適用金利 **年0.4%** (税引前) **上乗せ**

スーパー定期預金(1年もの)の店頭表示金利に

- 金利は税引前のものです。国税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%の税金がかかります。

ご利用いただけるお客さま	①当行に公的年金のお振込指定、またはご予約をいただいている方 ②制度上、公的年金受給資格のない満65歳以上の在日外国人の方
お取扱期間	平成25年10月1日(火)～平成26年3月31日(月)
預入期間	1年(自動継続)
預入金額	1,000円以上 上限なし(単位:1円)
満期後の適用金利	適用金利は初回満期日までとし、自動継続後以降は満期日における店頭表示金利と満期日における新型年金定期預金の上乗せ金利を足したものを適用します。
中途解約	満期日前に解約される場合は当行所定の中途解約利率を適用します。



当行は、年金受給層のお客さま専門の女性スタッフ「年金コミュニケーター」によるきめ細やかなサービスの提供に努めており、年金受給層のお客さまとのコミュニケーションを通じて、年金や資産運用、お借入など、あらゆるご相談にお応えしてまいります。

上記商品に関するお問い合わせ

☎ 0120-24-0606

受付時間 月～金曜日 9:00～17:00 (土・日・祝日・銀行休業日を除きます)

※店頭にて説明書をご用意しております。

当行独自の営業拠点

店舗数 **65**カ店

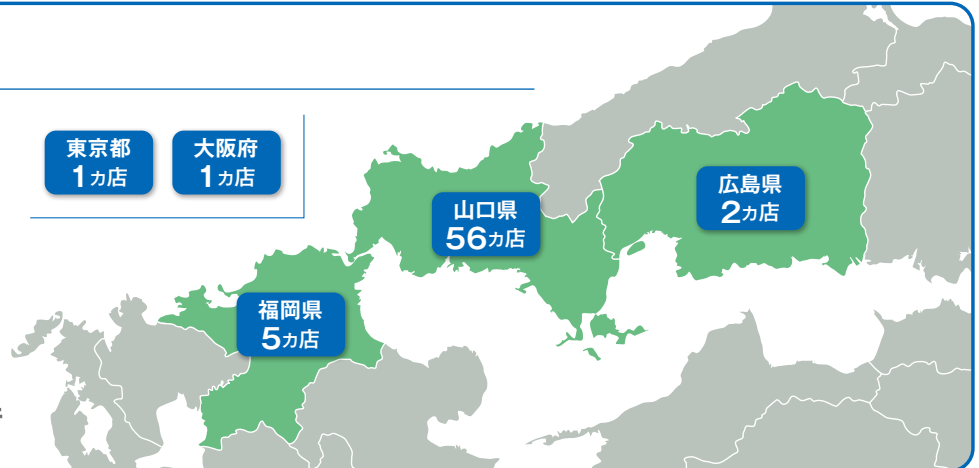
(うち山口県内56カ店)

ATM **139**台

(うち山口県内133台)

※山口県内の店舗数は振込専用支店、店舗を含みます

セブン銀行、イオン銀行で西京銀行のキャッシュカードがご利用いただけます



ローンセンター

住宅ローンや各種ローンのご相談・お申込みをいただけます。平日のご来店が困難なお客さまや、休日を利用してじっくりとご相談されたいお客さまは、是非この機会にご来店ください。

土・日・祝日も営業



土・日・祝日営業店舗

岩国ローンセンター(南岩国支店)
0827-31-8118
平日 9:00~15:00 土日祝10:00~17:00

防府ローンセンター(防府支店)
0835-22-0651
平日 9:00~15:00 土日祝10:00~17:00

宇部ローンセンター(厚南支店)
0836-43-1471
平日 9:00~18:00 土日祝 9:30~17:00

周南ローンセンター(末武支店)
0833-41-6511
平日 9:00~15:00 土日祝10:00~17:00

ヤマダ電機山口店ローンセンター(ヤマダ電機山口店出張所)
083-934-5755
平日10:30~18:00 土日祝10:15~18:00

下関ローンセンター(新下関支店)
083-252-2416
平日 9:00~15:00 土日祝10:00~17:00

平日営業店舗

広島ローンセンター(広島支店)
082-261-7141
平日 9:00~15:00

東京ローンセンター
03-5614-8923
平日 9:00~17:00

山口ローンセンター(山口支店)
083-922-1029
平日 9:00~15:00

大阪ローンセンター
06-6585-0027
平日 9:00~17:00

福岡ローンセンター
092-292-9125
平日 9:00~17:00

※ただし、12/31、1/1~1/3、5/3~5/5は休業いたします。(ヤマダ電機山口店出張所はヤマダ電機テックランド山口本店の店休日も休業いたします)

マネープラザ

「投資信託」「保険商品」「国債」等の取扱・各種変更手続・商品内容説明などを行っております。資産運用等のご要望にお応えするため、専門のスタッフをそろえてお待ちしております。ライフプランや商品内容を含め、お気軽にご相談ください。

広島マネープラザ(広島支店)
082-261-7141

防府マネープラザ(防府支店)
0835-22-0651

長門マネープラザ(長門支店)
0837-22-2626

岩国マネープラザ(岩国支店)
0827-21-8211

山口マネープラザ(山口支店)
083-922-1016

萩マネープラザ(萩支店)
0838-25-1011

柳井マネープラザ(柳井支店)
0820-22-1200

宇部マネープラザ(厚南支店)
0836-43-1471

小倉マネープラザ(小倉支店)
093-521-9534

下松マネープラザ(下松支店)
0833-44-1101

下関マネープラザ(新下関支店)
083-252-2416

※営業時間 平日9:00~15:00
(宇部マネープラザのみ 平日9:00~18:00)

周南マネープラザ(本店営業部)
0834-22-7676

下関マネープラザ(下関支店) スタッフ駐在店舗
083-231-5171

ほけんプラザ

がん保険、医療保険、終身保険、学資保険などを取扱っております。保険に関する疑問やお悩みに、専門のスタッフが親切丁寧にご相談承ります。

土・日・祝日も営業

末武支店 0120-3190-78
(営業時間 9:00~15:00 土日祝10:00~17:00)

ヤマダ電機山口店出張所 0120-14-3190
(営業時間 10:30~18:00 土日祝10:15~18:00)

※ただし、12/31、1/1~1/3、5/3~5/5は休業いたします。(ゆめタウン山口出張所はゆめタウン山口の店休日も休業いたします)

ゆめタウン山口出張所 0120-3190-56
(営業時間 10:00~18:00 土日祝 10:00~18:00)

厚南支店 0120-23-3190
(営業時間 9:00~18:00 土日祝 9:30~17:00)

※毎週木曜日は休業いたします。木曜日のご相談を希望される場合は、事前にご相談ください。